

ヤンセンファーマ株式会社 「HALF TIME PROJECT」

『健康意識およびがん・前立腺がんに関する意識調査』

# 調査結果概要

- 調査方法：インターネット調査
- 調査会社：ヤンセンファーマ株式会社
- 調査対象者：全国50歳代男女 1236人 （※男女各618人）
- 調査期間：2022年1月27日～1月28日

※本調査結果に関する数値、および、グラフでの百分率表示は、小数点第一位以下で四捨五入の丸め計算を行なっております。

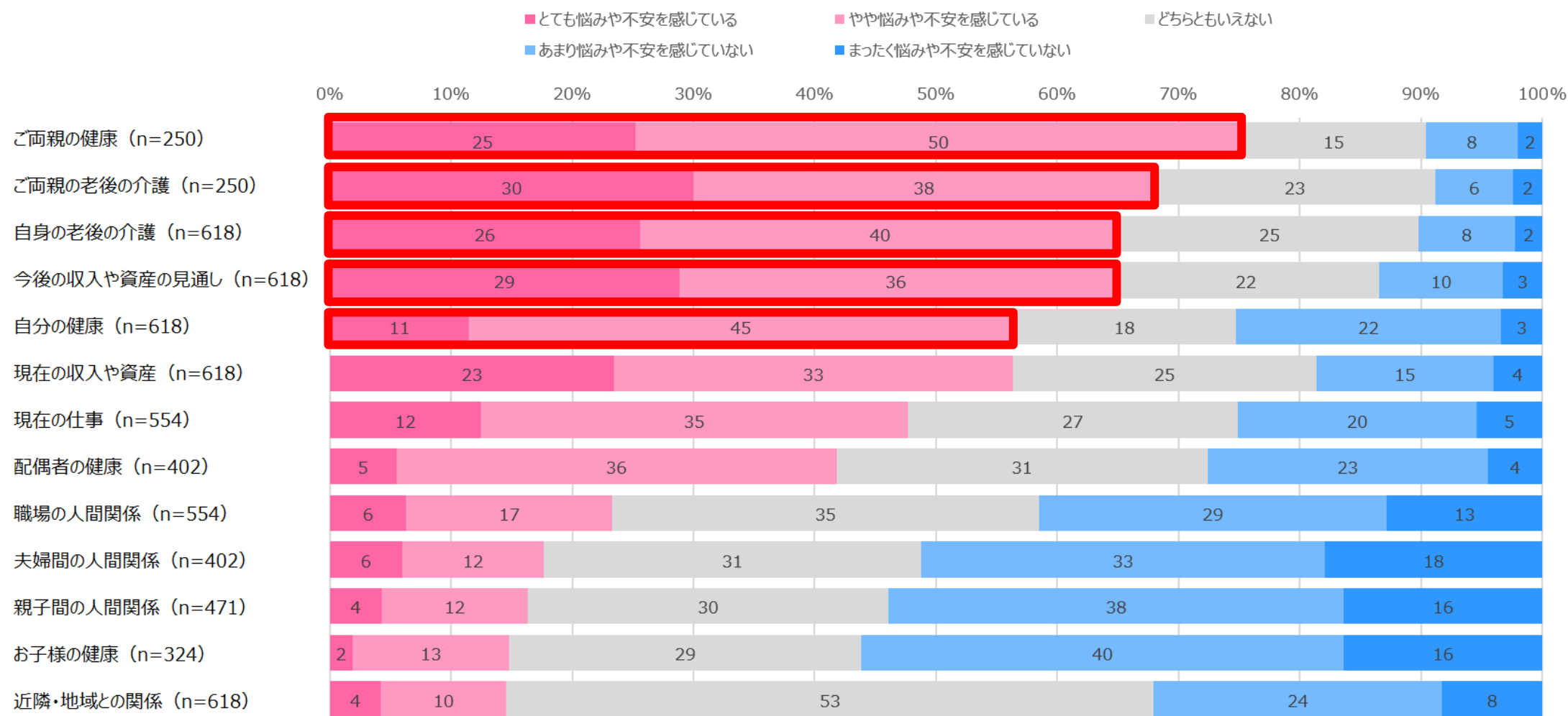
## 【調査結果】

### 1.健康意識に関する調査

# 日常の悩みや不安

■50歳代男性の悩みや不安が高いのは、「ご両親の健康（75%）」、「ご両親の老後の介護（68%）」、「自身の老後の介護（65%）」「今後の収入や資産の見通し（65%）」であり、「自分の健康（56%）」が低い。

Q：あなたは、以下の点について、どの程度、「悩みや不安」を感じていますか？（各単一回答）

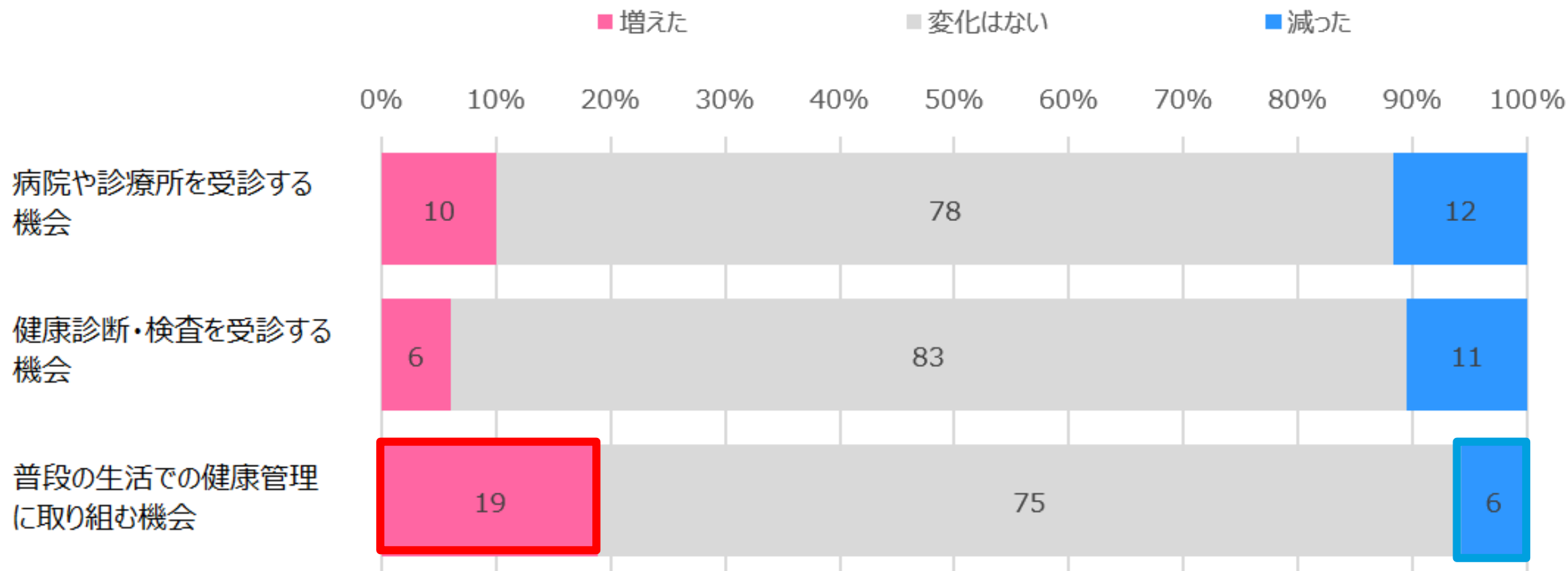


※各項目の調査対象者は、家族構成・就労状況に応じて異なる

# コロナ禍の健康管理

■50歳代男性が新型コロナウイルス感染症禍で「病院や診療所を受診する機会」および「健康診断・検査を受診する機会」が増えた割合より減った割合が多かった。一方で、「普段の生活での健康管理に取り組む機会」では減った割合（6%）より増えた割合（19%）が多かった。

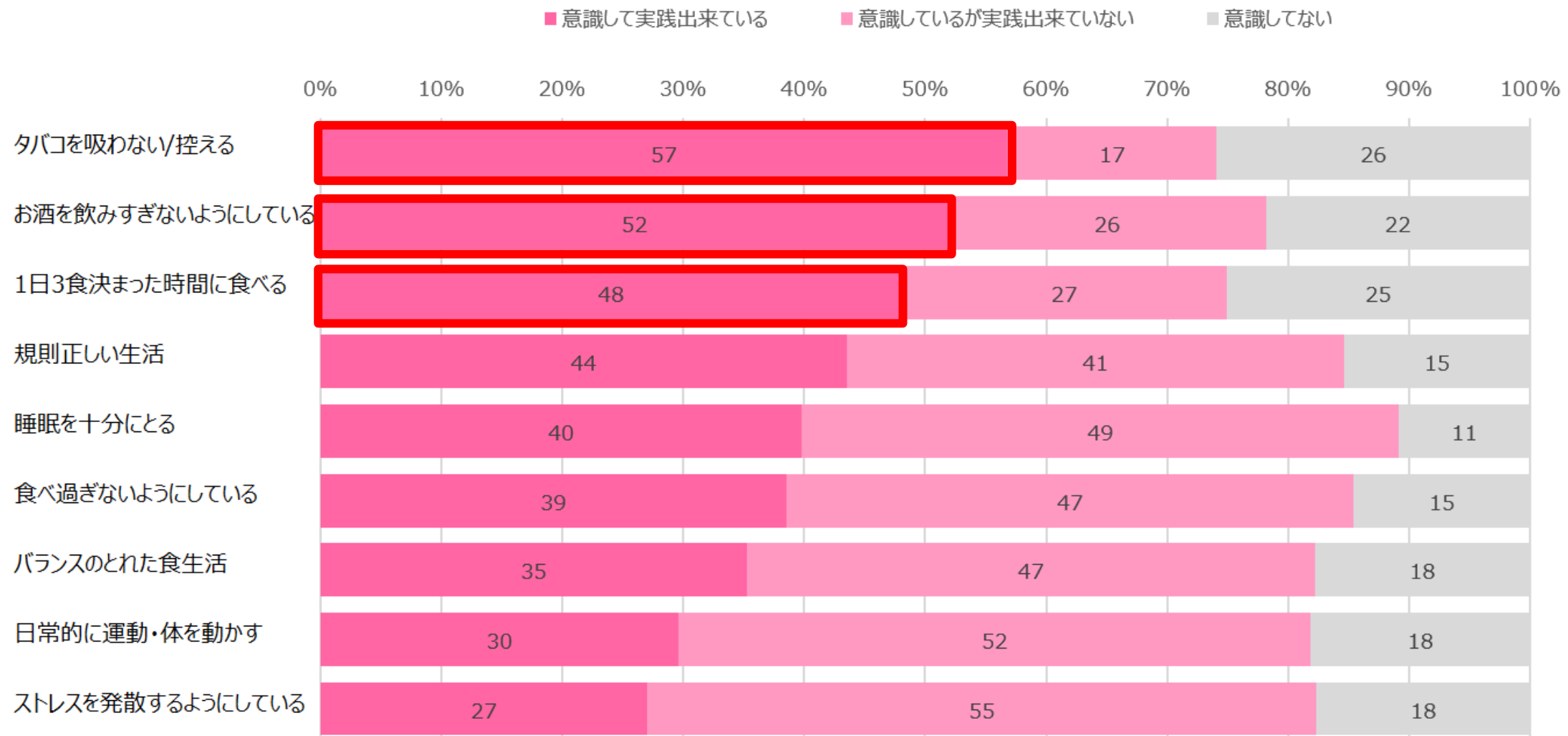
Q：昨今の新型コロナウイルス感染症禍の環境変化で、あなたご自身の健康管理にどのような変化がありましたか。（各単一回答）（n=618）



# 日常の健康維持

■50歳代男性が意識して実践している健康維持TOP3は「タバコを吸わない/控える（57%）」、「お酒を飲みすぎないようにしている（52%）」、「1日3食決まった時間に食べる（48%）」。

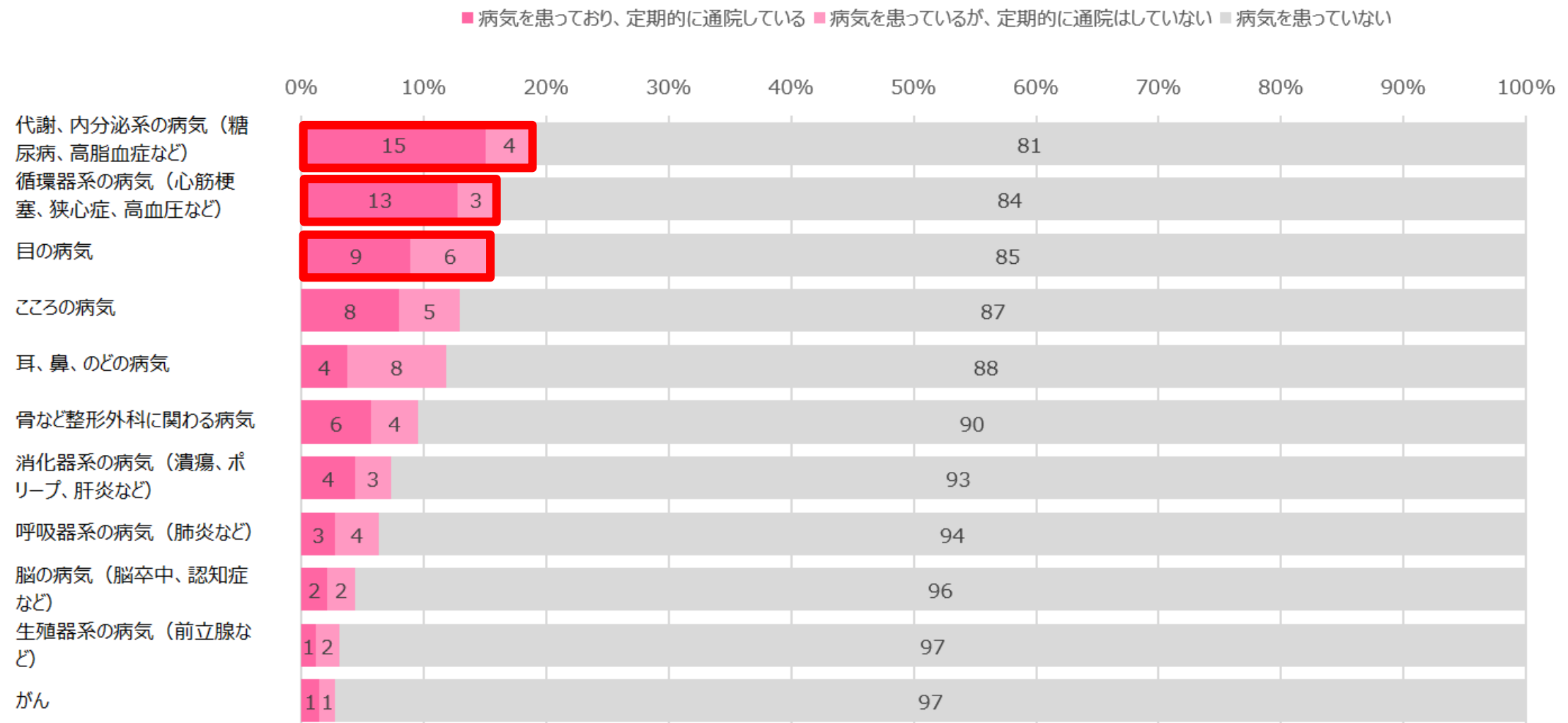
Q：あなたは、ご自身の健康維持のために、どのような事を意識して取り組んでいますか？（各単一回答）（n=618）



# 現在の罹患状況

■50歳代男性が罹患している疾患TOP3は「代謝・内分泌系の病気（糖尿病、高脂血症など）（19%）」、「循環器系の病気（心筋梗塞、狭心症、高血圧など）（16%）」、「目の病気（15%）」。

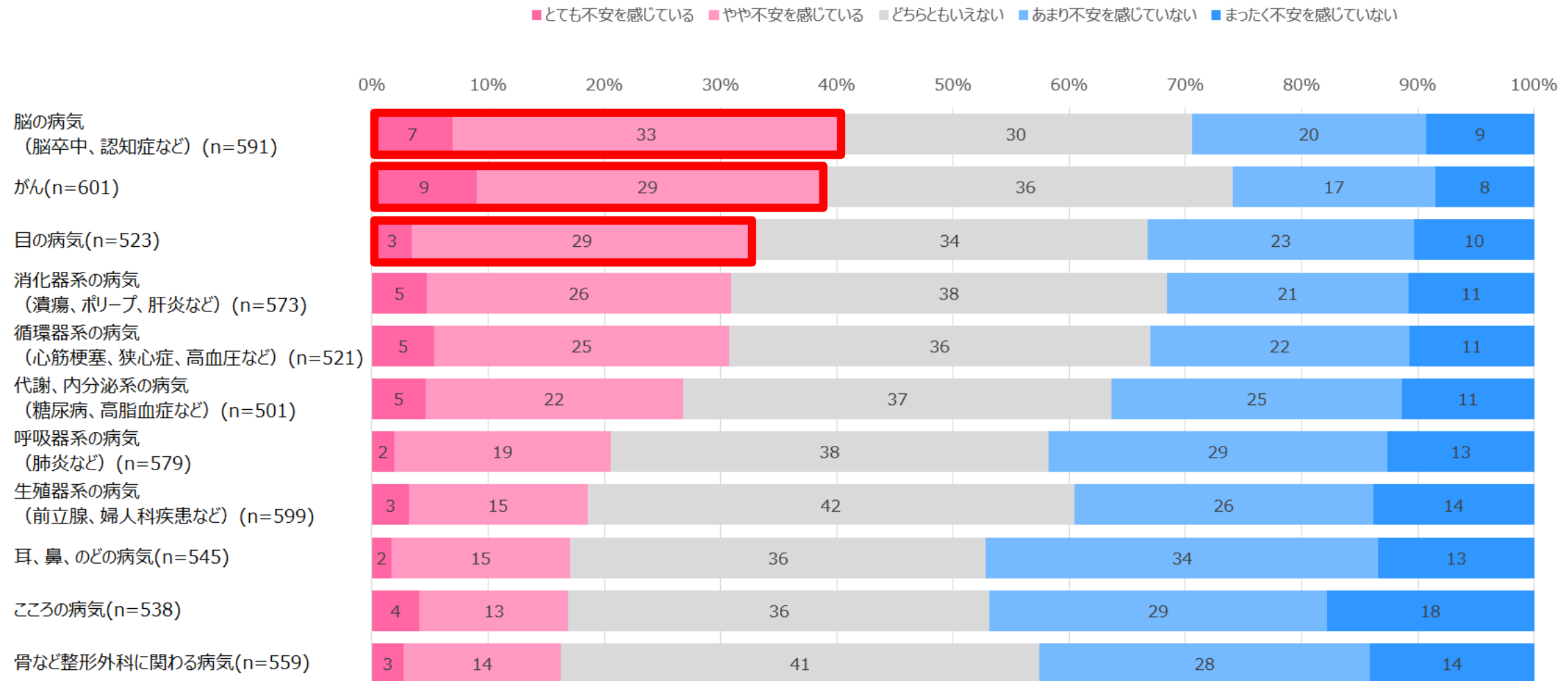
Q：現在、以下の病気・症状の治療のため、定期的に医療機関に通院をされていますか。（各単一回答）（n=618）



# 将来不安な疾患

■50歳代男性が将来不安な疾患のTOP3は、「脳の病気（40%）」、「がん（38%）」、「目の病気（33%）」。

Q：あなたは、以下の病気・症状について、ご自身が将来的にかかる（罹患する）「不安」をどの程度、感じていますか。（各単一回答）



※各項目の調査対象者は、当該疾患の罹患者を除く方のみ



## 【調査結果】

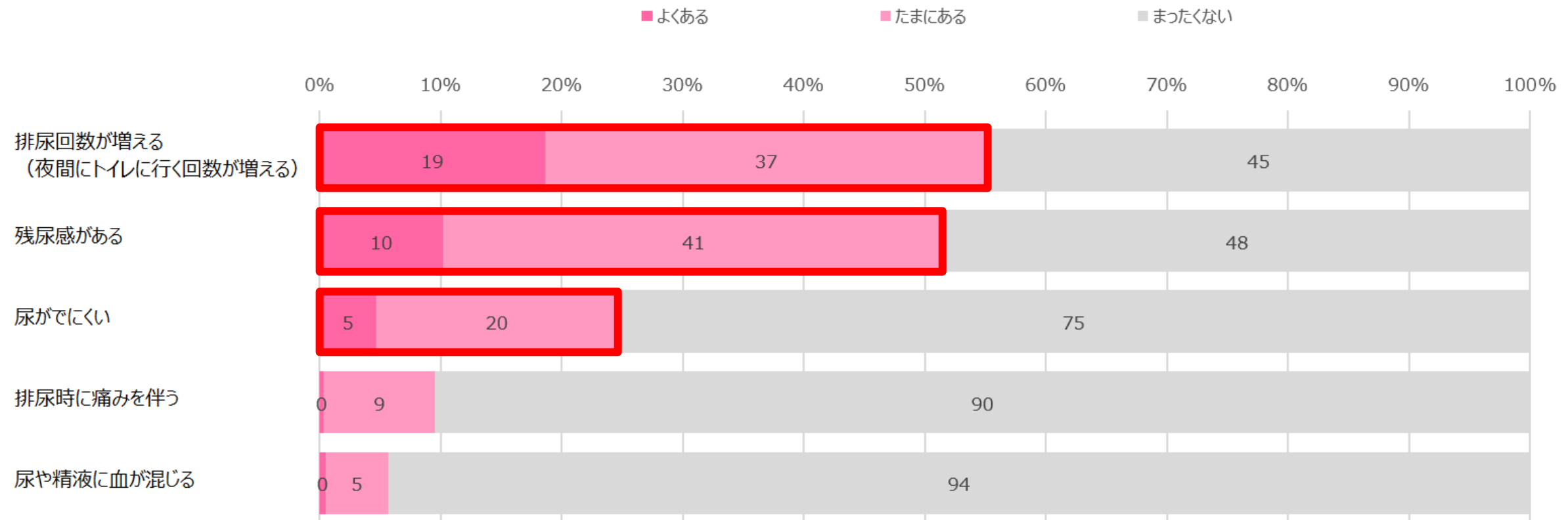
### 2. 前立腺がん・性別特有がんの意識に関する調査

# 前立腺疾患に関連する体調の不調

■50歳代男性で前立腺疾患に関連する可能性のある体調の不調※TOP3は、「排尿回数が増える（夜間にトイレに行く回数が増える）（55%）」、「残尿感がある（52%）」、「尿がでにくい（25%）」。

何かしらの該当する体調の不調を感じているのは85%。

Q：以下のような体調の不調を感じることがありますか。（各単一回答）（n=618）

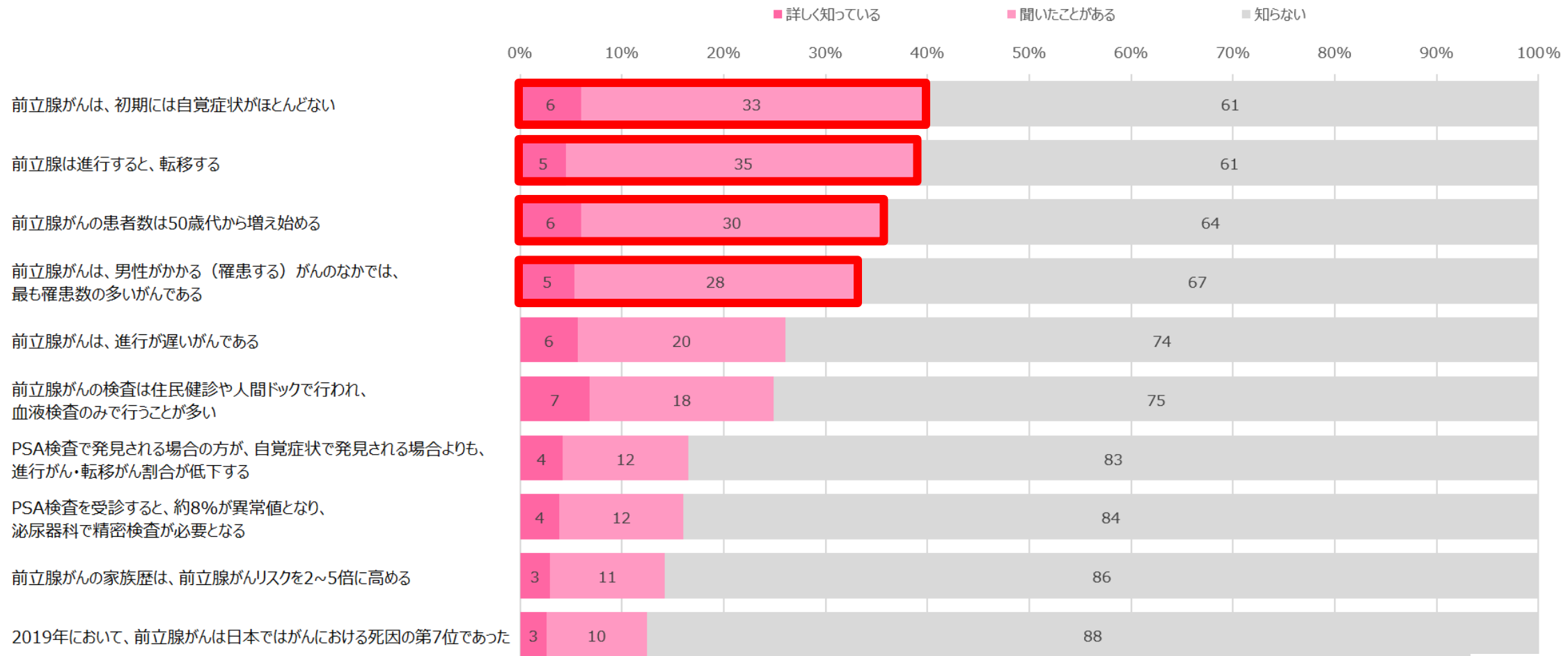


※上記症状は前立腺がんだけでなく、前立腺肥大症等の疾患でも見られる症状です。診断については必ず専門医療機関を受診していただく必要があります。

# 前立腺がんの認知

■50歳代男性の前立腺がんに関する認知TOP3は、「前立腺がんは、初期には自覚症状がほとんどない（40%）」、「前立腺がんは進行すると、転移する（39%）」、「前立腺がんの患者数は50歳代から増え始める（36%）」で、「前立腺がんは男性が一番罹患しやすいがんである」ことを認知している方は33%。

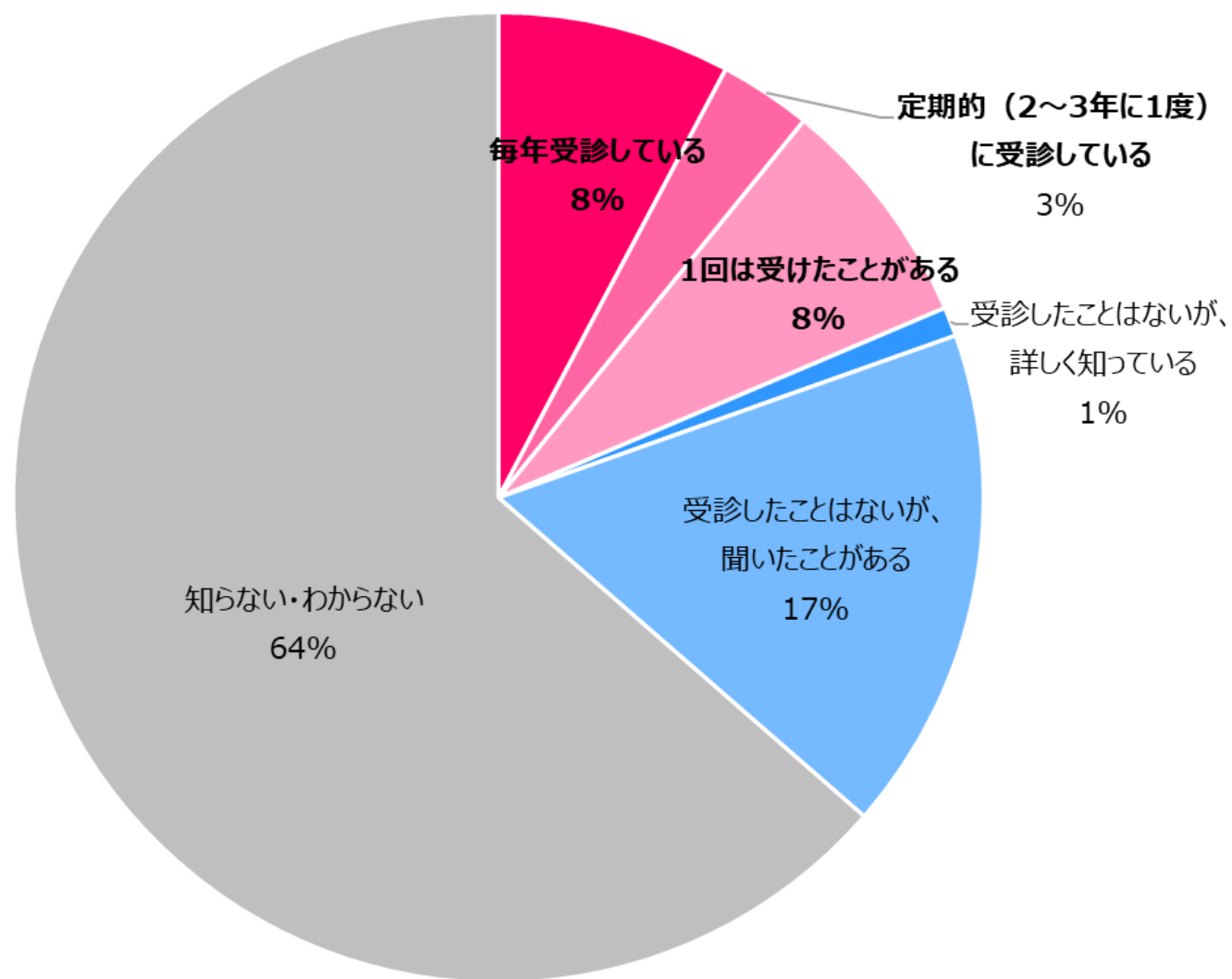
Q：以下の「前立腺がん」に関する情報について、ご存知ですか。（各単一回答）（n=618）



# PSA検査の認知 / 受診状況

■50歳代男性のPSA検査の認知・受診状況は、「毎年受診している（8%）」、「定期的（2～3年に1度）に受診している（3%）」、「1回は受けたことがある（8%）」となり、1回以上の受診は19%。一方で、「知らない・わからない」が64%。

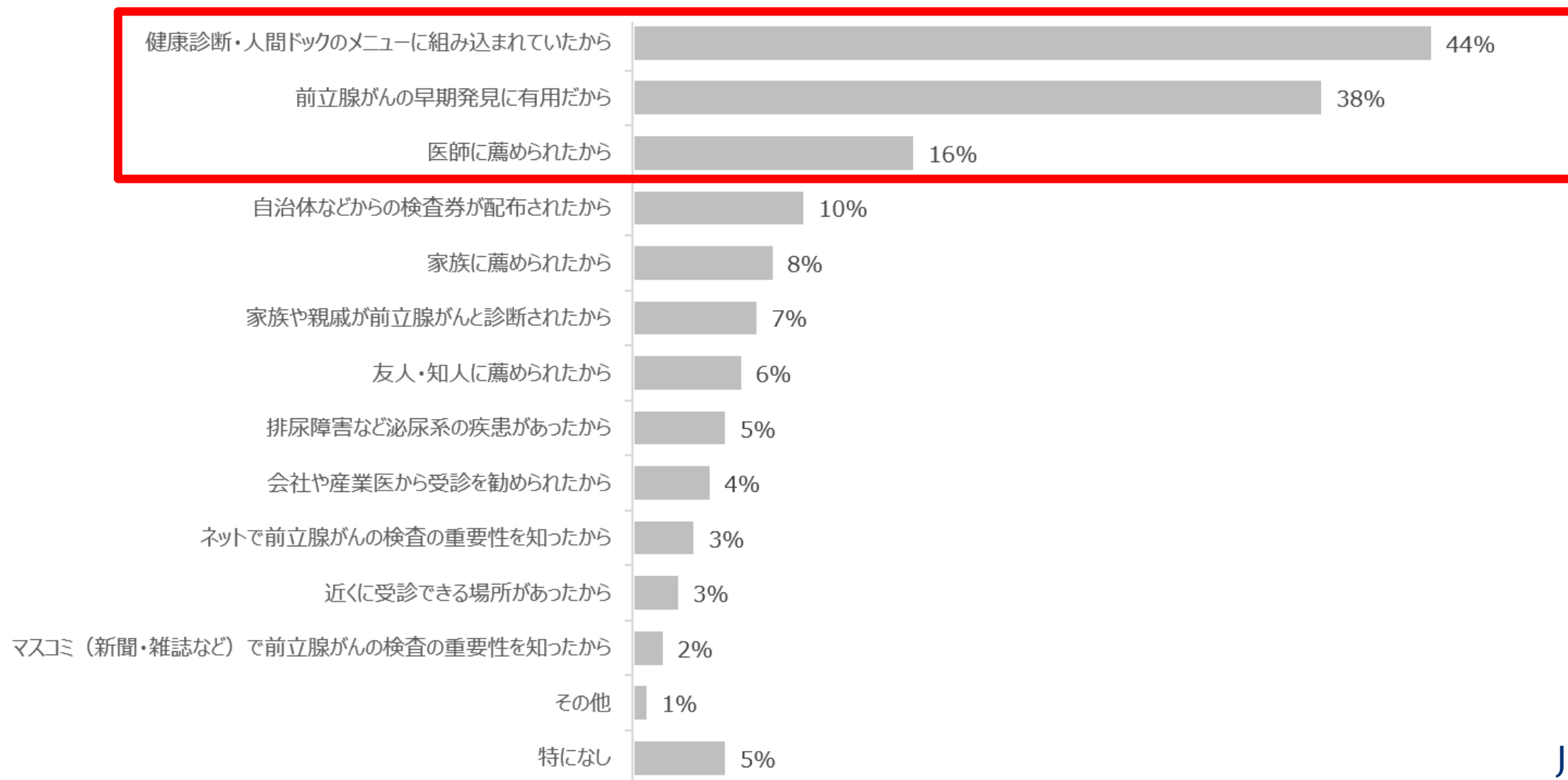
Q：あなたは、前立腺がんの検査方法であるPSA検査をご存知ですか。また、受診したことがありますか。（単一回答）（n=618）



# PSA検査の受診理由

■50歳代男性がPSA検査を受診した理由TOP3は、「健康診断・人間ドックのメニューに組み込まれていたから（44%）」、「前立腺がんの早期発見に有用だから（38%）」、「医師に薦められたから（16%）」。

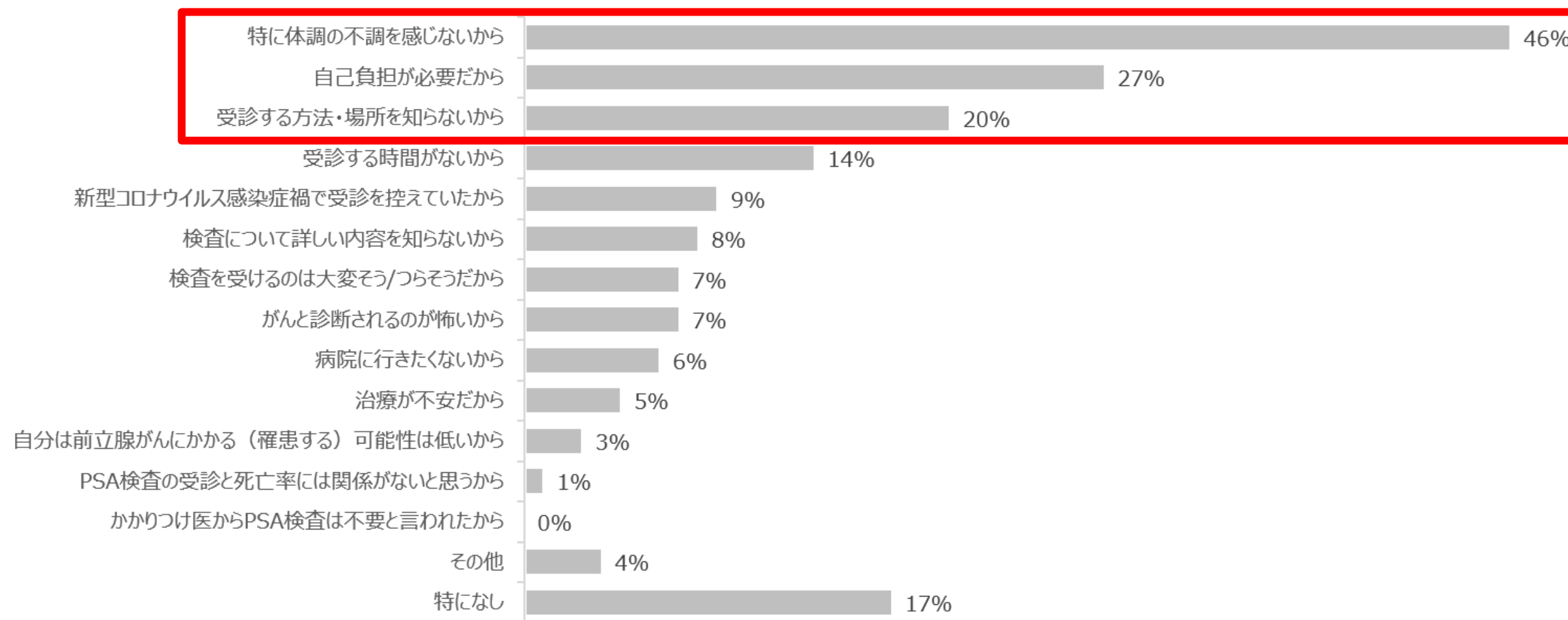
Q：あなたがPSA検査を受診したのはなぜですか。（複数回答）（n=115）



# PSA検査の非受診理由

■50歳代男性がPSA検査を知っていて受診していない理由TOP3は、「特に体調の不調を感じないから（46%）」、「自己負担が必要だから（27%）」、「受診する方法・場所を知らないから（20%）」。

Q：あなたがPSA検査を知っていて、受診していないのはなぜですか。（複数回答）（n=110）

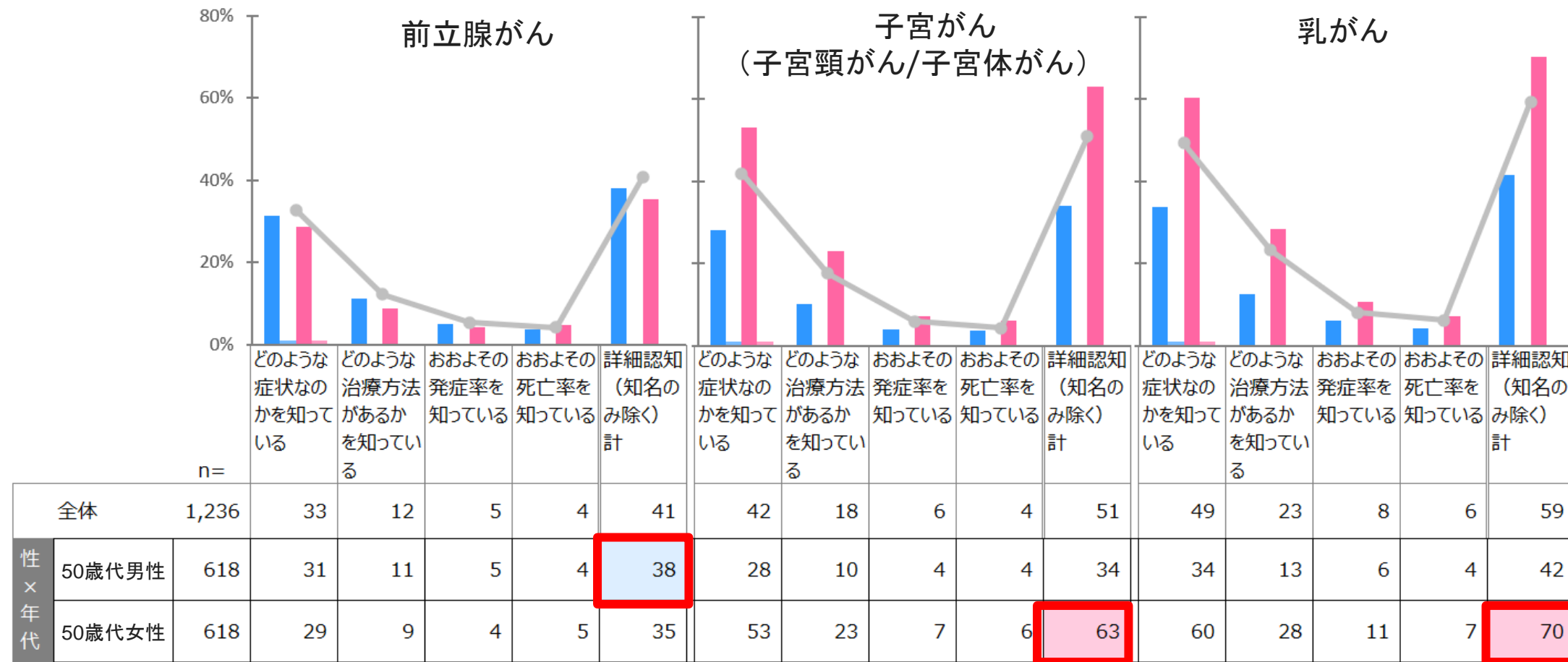


# 性別特有がんの認知

■50歳代女性の女性特有がんの症状や治療方法などの詳細に関する認知は、「乳がん（70%）」 「子宮がん（63%）」であるのに対し、50歳代男性の「前立腺がん」の詳細に関する認知は38%。

Q：あなたは、以下のさまざまな種類（部位）のがんについて、ご存知ですか。（複数回答）

■ 50歳代男性 ■ 50歳代女性 ● 全体



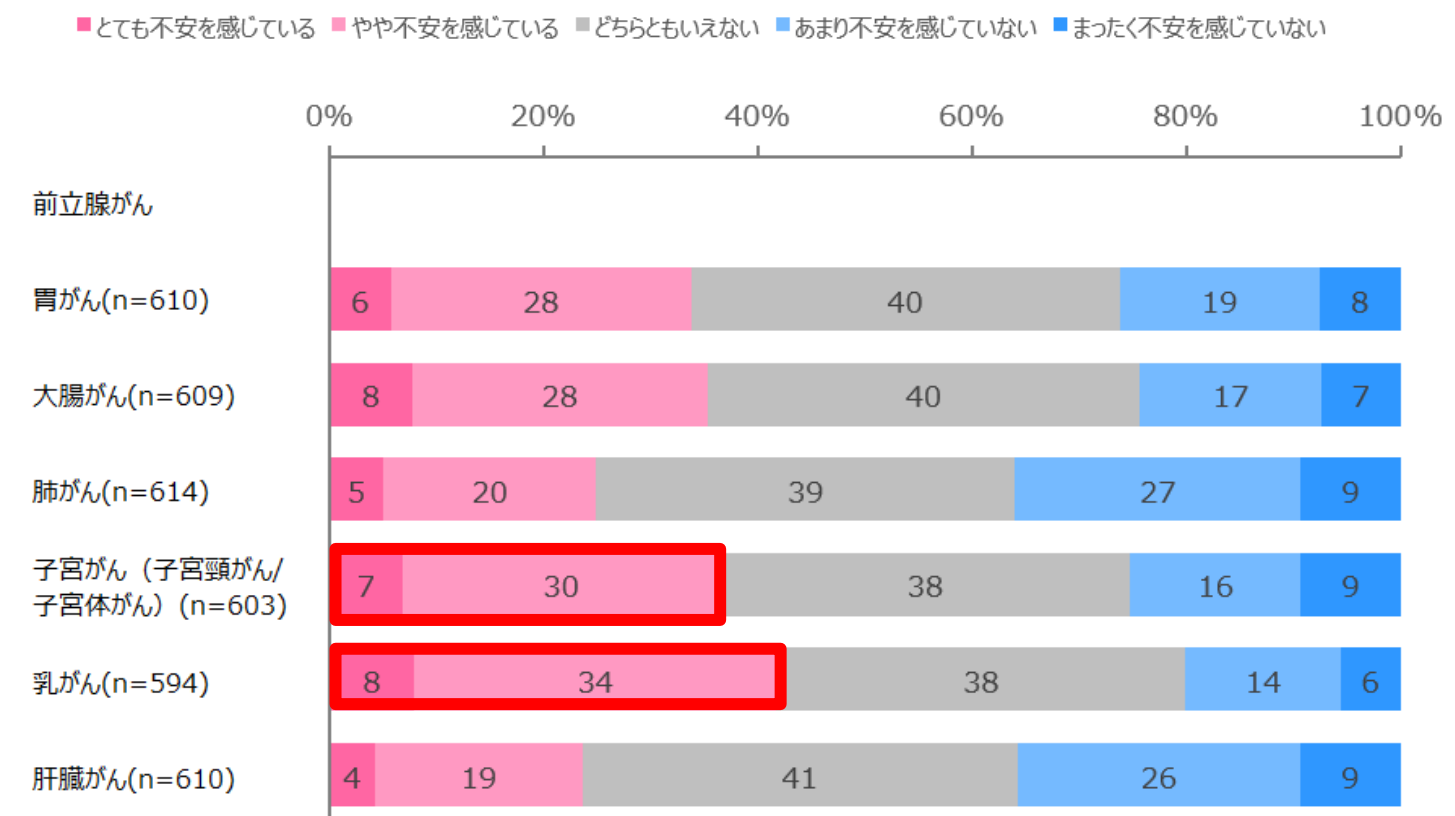
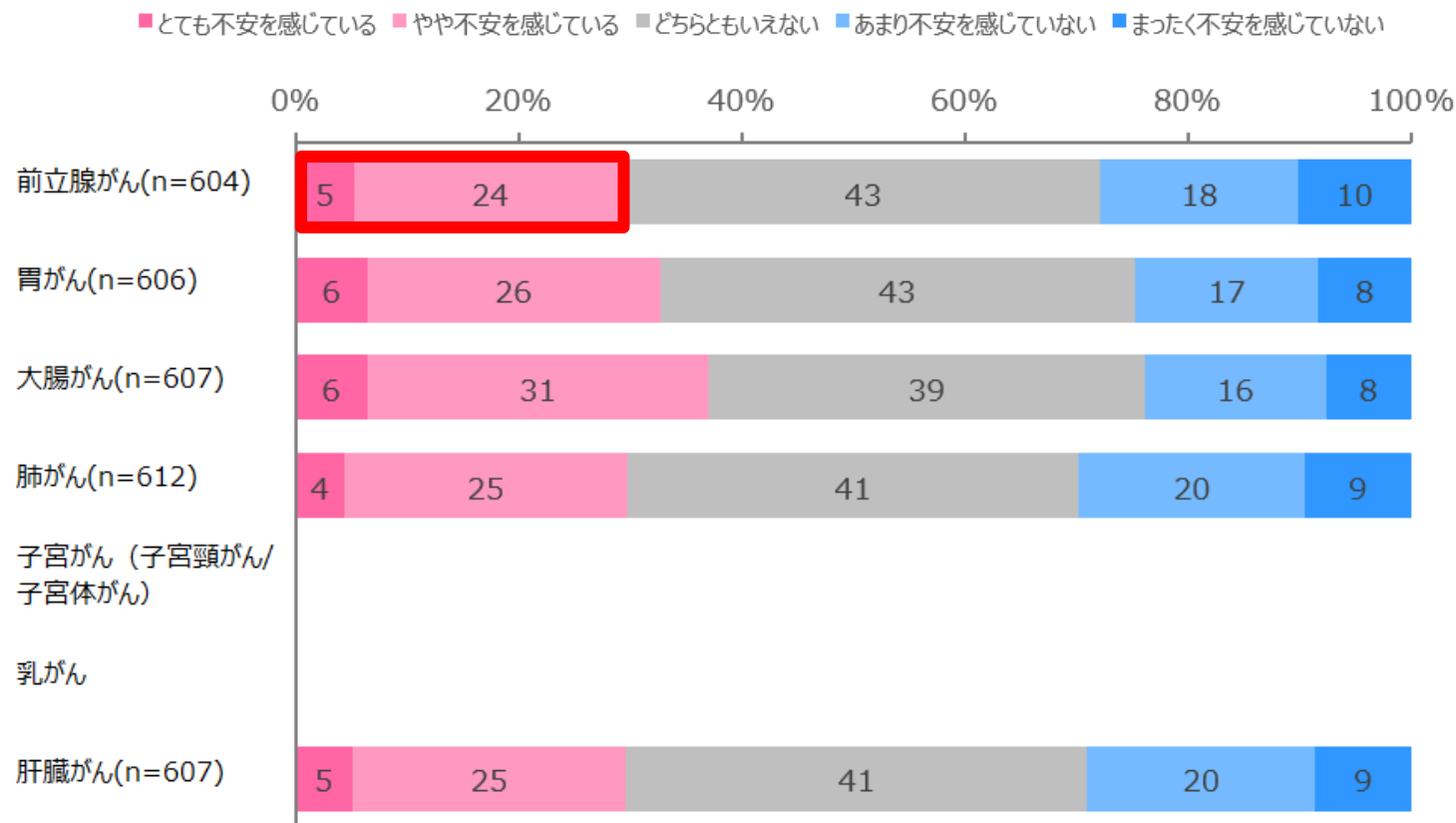
# 性別特有がんの不安

■50歳代女性の女性特有がんの罹患に対する不安は「乳がん（42%）」、「子宮がん（37%）」であるのに対し、50歳代男性の「前立腺がん」の罹患に対する不安は30%。

Q：あなたは、以下のさまざまな種類（部位）のがんについて、ご自身が将来的にかかる（罹患する）「不安」をどの程度、感じていますか。（単一回答）

50歳代男性

50歳代女性



※各項目の調査対象者は、当該疾患について認知しており、かつ、現在罹患あるいは罹患経験がある方を除く

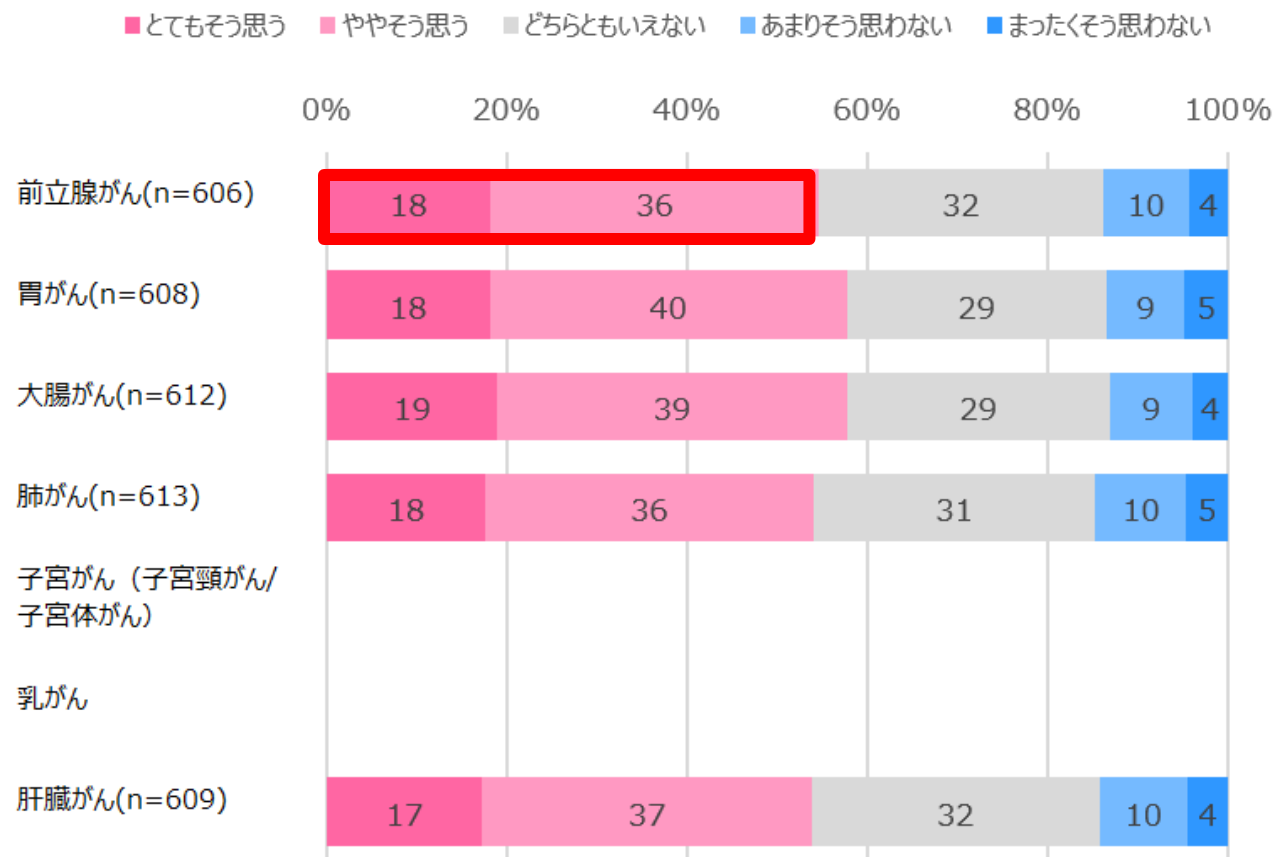


# 性別特有がんの早期検診意向

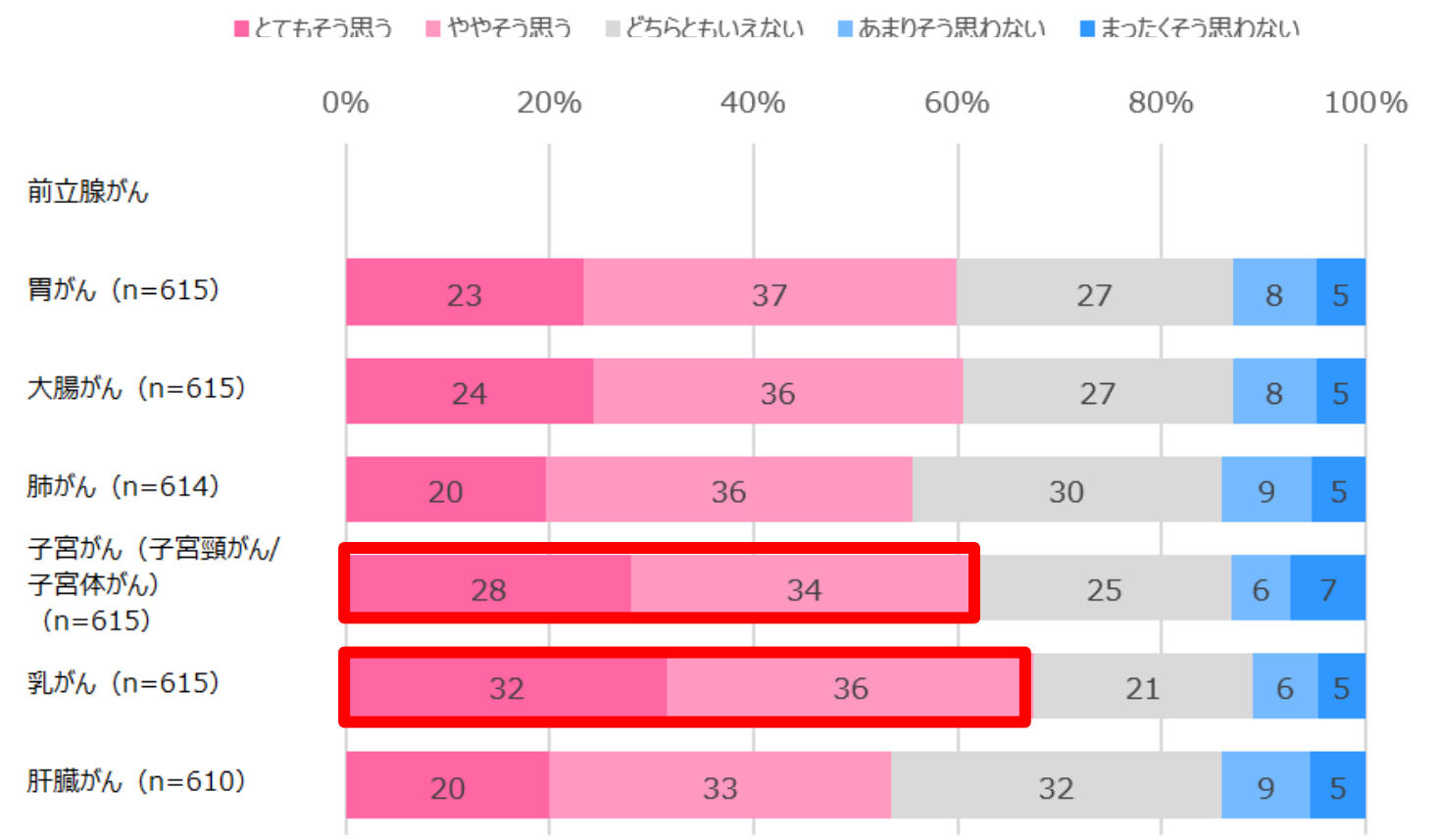
■50歳代女性の女性特有がんの発見のための早期検診意向は、「乳がん（68%）」、「子宮がん（62%）」、50歳代男性の「前立腺がん」に対する早期検診意向は55%。

Q：以下のさまざまな種類（部位）のがんを発見するために、あなたご自身はがん検診を早期に受けたいと思いますか。（単一回答）

50歳代男性



50歳代女性



※各項目の調査対象者は、当該疾患について認知している方のみ

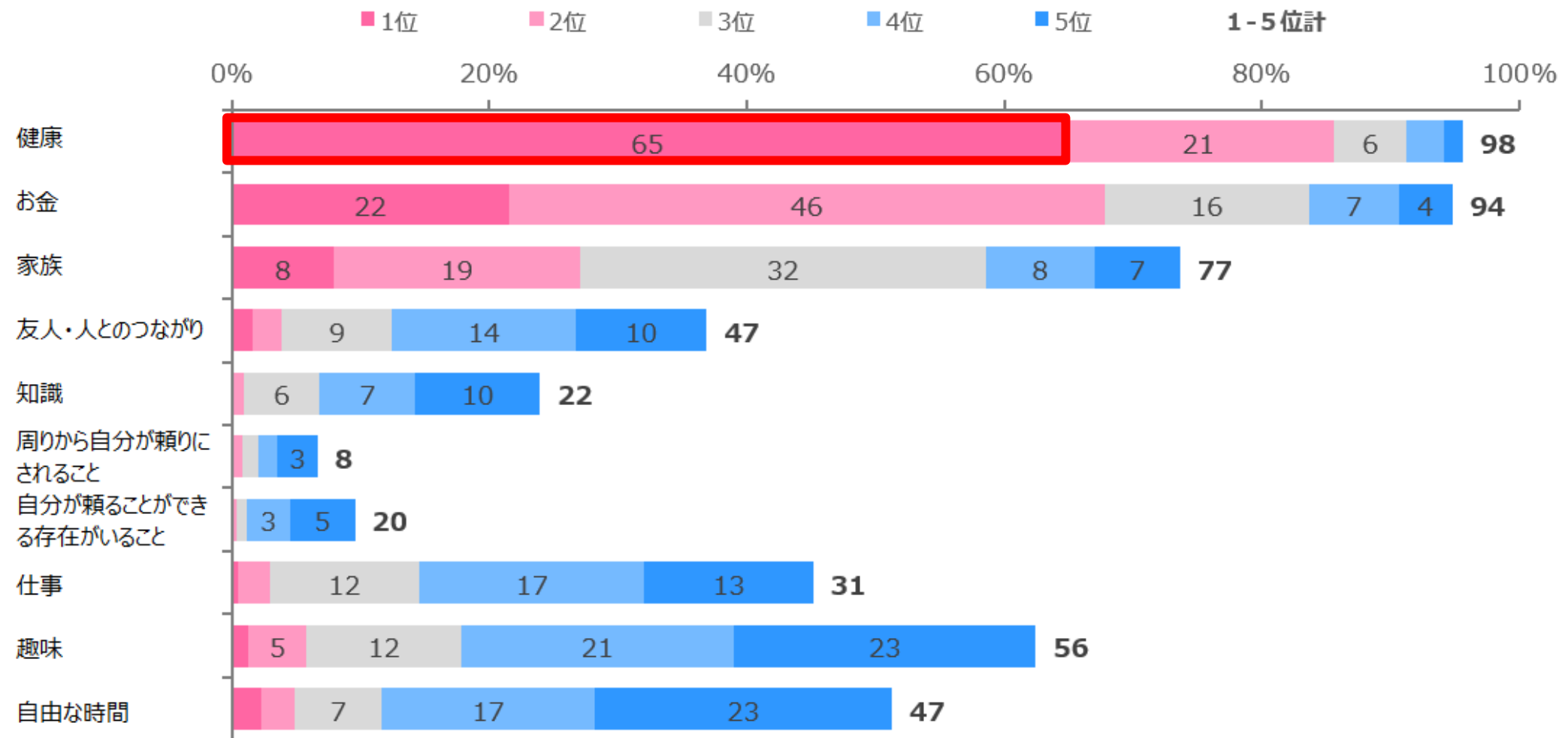
## 【調査結果】

### 3. 今後の人生に対する意識調査

# 今後の人生で重要なもの

■50歳代男性が今後の人生を楽しむために重要なもののTOP3は、「健康（65%）」、「お金（22%）」、「家族（8%）」となり、「健康」を最も重視。

Q：今後の人生を楽しむために、何が重要だと思いますか。重要だと思うものを順に5位までお選びください。（複数回答）（n=618）



# 今後の人生に対する自信

■50歳代男性の今後の健康・体力・気持ちに対する自信について聞いたところ、健康関連では「今の健康状態をしばらく（5年くらい）維持すること（32%）」、「大きな病気にかからずに（罹患せずに）健康に過ごすこと（30%）」。

Q：あなたは、ご自身の健康・体力・気持ちに、どの程度、自信がありますか。（各単一回答）（n=618）

